

整理番号	30004
評価対象年度	令和3年度
編成区分	国補正

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和3年12月13日
事業担当課	商工振興課

《基本情報》

事務事業名	商店街等にぎわい復活支援費 (補助事業費、補助限度額及び補助対象経費の拡大)		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大
基本施策	C1 地場事業者の成長を支援します		
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている	
	地場事業者が	売上と利益を伸ばしている。	
個別施策	C1-1 地場事業者の経営力の強化を支援します		
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている	
	地場事業者が	経営資源を磨き、生産性を高めている。	

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	新型コロナウイルス感染症により失われた商店街、各業界団体のにぎわいは、第5波とも言われた感染拡大の収束後、まちの人出は一定回復しつつあるものの、各店舗の売上はいまだ回復しておらず、依然として厳しい状態にある。
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	まちの消費を喚起し、各店舗の売上を回復させ、商店街、各業界団体のにぎわいを復活させたい。
課題(どういことをする必要があるのでか)	商店街や各業界団体が実施するプレミアム付商品券の発行や各種イベントに対する支援を行い、地域や業界独自の魅力を活かした事業の実施を促す。
上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等)
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等) 新規・拡大事業を行うためには、今までやってきた取組みを検証し、成果や効果が低い事務事業の終了も含めた「選択と集中」に努めることが不可欠です。

《事業の概要》

<p>事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業期間、総事業費、事業費内訳等記載)</p>	<p>1 概要 新型コロナウイルス感染症により失われた商店街、各業界団体のにぎわいは、第5波とも言われた感染拡大の収束後、まちの人出は一定回復しつつあるものの、各店舗の売上はいまだ回復しておらず、依然として厳しい状態にあることから、まちの消費を喚起するために、商店街や各業界団体が実施するプレミアム付商品券の発行や各種イベントに対し支援するもの。</p> <p>2 事業内容 (1) にぎわい復活支援費補助金 100,000千円 ア 対象事業 (ア) プレミアム付商品券発行事業 地域や業界の実情に合わせて独自にプレミアム付商品券を発行する事業 (イ) 各種イベント事業(プレミアム付商品券発行事業を除く事業) 例)復活祭、スタンプラリー、食べ・飲み歩きイベントなど イ 補助対象者 (ア) 商工会 (イ) 商工会議所 (ウ) 商店街振興組合 (エ) 事業協同組合 (オ) 商店街 (カ) 小売市場 (キ) 商店街連合組織 (ク) 10者以上の事業者等で組織された団体または実行委員会 ウ 補助率 補助対象経費の10分の9 エ 補助限度額 1団体あたり10,000千円(※1) (ア) プレミアム付商品券発行事業 a 単独実施の場合 補助限度額10,000千円 b 複数の団体が連携する場合、または、商店街連合組織の場合 補助限度額20,000千円(※2) (イ) 各種イベント事業 a 単独実施の場合 補助限度額3,000千円 b 複数の団体が連携する場合、または、商店街連合組織の場合 補助限度額6,000千円(※2) (※1)(ア)、(イ)の事業は併用して実施することができるが、補助限度額は10,000千円。(複数の場合及び商店街連合組織の場合は20,000千円) (※2)設立1年以上の補助対象事業者の区分に分類される団体同士の連携に限る。 オ 補助対象経費 (ア) 広告宣伝費、消耗品購入費、会場借上料などイベントや顧客獲得を目的とする事業の実施に要する経費 (イ) 国の「がんばろう！商店街事業」採択を受け実施する事業の自己負担分に要する経費 カ 補助事業費 100,000千円(内訳:10,000千円×4件、5,000千円×6件、3,000千円×10件)</p>
<p>業務量の増減</p>	<p>現在366時間+108時間(合計474時間)</p>

市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)	<input checked="" type="checkbox"/> 情報共有 <input type="checkbox"/> 参画 <input checked="" type="checkbox"/> 協働						
	商店街や各業界団体と連携し、地域や業界独自の魅力を活かした事業の実施を促す。						
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 単年度繰り返し <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)						
予算額		金額(千円)	国	県	地方債	その他	一般財源
	当年度	100,000	100,000				
	総額						
	財源名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金					
成果(活動)指標	指標(単位)	商店街等にぎわい復活支援費補助金の申請件数(件)					
	年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	目標値	20					
	成果指標及び目標値の説明	商店街や各業界団体が実施するプレミアム付商品券の発行や各種イベントに対する支援を行い、地域や業界独自の魅力を活かした事業の実施を促すことにより、まちの消費を喚起し、各店舗の売上を回復させ、商店街、各業界団体のにぎわいを復活させることができるため、本補助金の申請件数を成果指標とした。					

評価結果

(1)今後の事業の方向性と理由	
<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input checked="" type="checkbox"/> 所管案のとおり <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 事業規模拡大 <input type="checkbox"/> 事業規模縮小 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
(2) 評価会議における指摘事項	
<p>令和2年度の国の経済対策により実施している「商店街等にぎわい復活支援事業」について、さらなるにぎわいの復活に向けてプレミアム商品券の発行や各種イベントに対する支援を行うものである。</p> <p>商店街等のにぎわいが復活することで、各店舗の売上の増加が期待されることから、事業の実施は適当である。ただし、事業実施に対する意見は次のとおり。</p> <p>【事業実施に対する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県の支援制度の状況なども踏まえ、商店街施策を全体的に説明できるよう整理すること。 ・商店街の売上の状況を定量的に分析すること。 	